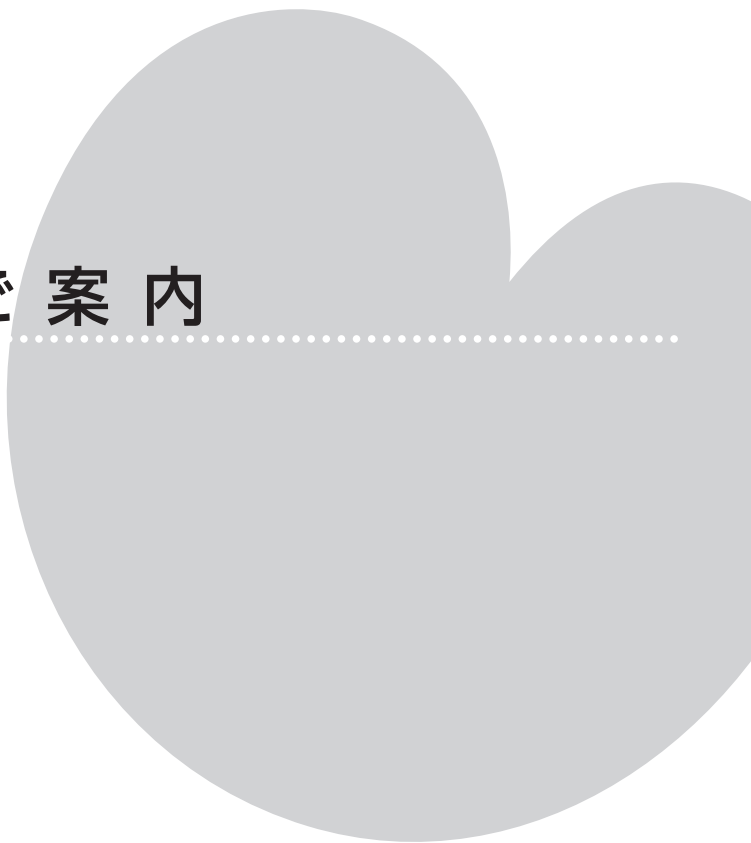


6部

ご案内



前号（99号）ならびに今号で夏のスクーリングの申込みを募っています。皆様には是非多くの科目を受講していただき、学習の励みにしていただくことを願っています。

レポートの提出もお待ちしております。

1 スクーリング・科目修了試験追加案内

『With』99号 p. 41～42に秋田会場「社会福祉援助技術論A」（8／16・17）、「福祉心理学」（11／22・23）の決定や「福祉用具と生活支援（旧科目名：福祉機器論）」の日程変更（12／26～28）ほかスクーリング・科目修了試験の変更をお知らせいたしました。さらに下記の変更や追加開催などが決まりましたので、お知らせいたします。

●科目修了試験 開催追加

川口会場 6／14(土)・10／25(土)・2015. 2／28(土) 追加（会場：川口リリア）

静岡会場 9／7(日) 2015. 2／28(土)・3／1(日)追加（2／28(土)・3／1(日)はいずれか一方のみ受験可；会場：静岡県立大学 短期大学部を予定）

●科目修了試験 会場変更

10／26(日) 静岡会場を「静岡商工会議所 静岡事務所会館 会議室」に変更

●「精神科リハビリテーション学」スクーリング日程変更

（変更前）3／21～23 → （変更後）3／27～29

●スクーリング形態・担当教員変更

11／22～24 社会福祉原論 東京 11／22・23ビデオ・スクーリング

11／24通常のスクーリング 担当教員 田中治和先生に変更（特例で

放送授業扱いにはいたしません)

11/22~24 児童・家庭福祉論 札幌 担当教員 千葉喜久也先生に変更

●仙台会場 6・7月食堂開店予定 土曜日と6/8・22・29, 7/19~21は学生食堂営業予定日です。また, 7/5・12・13はステーションキャンパス館「郷(ふるさと)」営業予定日です。ご利用ください。

●仙台会場 8/5~9/7のスクーリング

仙台会場の8/5~9/7のスクーリングがステーションキャンパス館に変更になる可能性があります。

●特講科目スクーリング受講希望の方へ

オンデマンド・スクーリングで特講を受ける場合を除き, 特講科目(「特講・社会福祉学5・6」を除く)の平成25・26年度の履修登録者はスクーリングの申込みは必要ありません。『試験・スクーリング 情報ブック 2014』p. 91記載の期限までに平成25・26年度の履修登録がある方はスクーリング納入依頼書をお送りさせていただきます。

受講を希望しない方は, 申込締切日までに, (たとえば, 8/2・3の「特講・福祉心理学5(自分さがしの心理学)」の履修登録者ならば, 6/26必着(メール・FAX)で)履修取消をすることも可能です。

2 追加履修登録【有料】

●申込受付

受付期間 6/5~6/20必着

申込手続き 巻末の「追加履修登録用紙 送付申込書」と定額小為替1,000円を郵送(通信教育部窓口持参も可・窓口持参の場合は現金でも可)。

●申込受付後に行っていただく追加履修登録申請

登録期間 6 / 5 ~ 7 / 3 必着

登録手続き 申込用紙が本学に到着後 1 週間以内に発送される「履修登録用紙 (OCR)」「宅配便宛名ラベル」を 7 / 3 必着で返送

●追加履修による夏期スクーリングなどの受講希望者へ

(1) 7 / 19~28の夏期スクーリングⅢ, 6 / 30申込締切のオンデマンド・スクーリングを追加履修登録で申込み方

「追加履修登録用紙 送付申込書」= 6 / 13必着

「履修登録用紙 (OCR)」「宅配便宛名ラベル」= 6 / 26必着

(2) 7 / 30以降開講の夏期スクーリング, 7 / 7以降申込締切のオンデマンド・スクーリングを追加履修登録で申込み方

「追加履修登録用紙 送付申込書」= 6 / 20必着

「履修登録用紙 (OCR)」「宅配便宛名ラベル」= 7 / 3 必着

●諸注意

(1) 10月生は新年度の履修登録を早めに行えば9 / 13以降のスクーリングは受講可, 4月生は次回11月の追加履修登録を早めに行えば12 / 13以降のスクーリングは受講可, 来年度の履修登録を早めに行えば3 / 21以降のスクーリングは受講可ですので, 今回の追加履修登録を利用しなくても大丈夫です。

(2) 正科生ですでに登録している科目をあわせた履修登録単位数が41単位以上になる場合 (超過単位の計算方法の詳細は『学習の手引き』2章・11章Ⅳ-2) は, 超過履修費 (1 単位あたり5, 000円) が必要です。科目等履修生の方も1 単位あたり6, 000円の追加授業料が必要です。

その他追加履修登録にあたっては, 『学習の手引き』1章の注意点や, お送りする履修登録用紙に同封の手紙を熟読したうえで, 手続き

を行ってください。

- (3) 「追加履修登録用紙 送付申込書」送付後1週間たっても「履修登録用紙 (OCR)」「宅配便宛名ラベル」が届かない方は翌日に大至急ご連絡ください。
- (4) 「履修登録用紙 (OCR)」「宅配便宛名ラベル」を送付後10日間たっても教科書（請求のある方は納入依頼書）が届かない場合は翌日に大至急ご連絡ください。
- (5) 超過履修費・追加授業料を納入後2週間たっても教科書が届かない方は大至急ご連絡ください（ただし特講科目や教科書配本のない科目を除く）。
- (6) 超過履修費・追加授業料の請求がある方は、納入の時期によってはスクーリング受講日までに教科書が届くことをお約束はできません。
- (7) 10月生科目等履修生の方は、追加履修登録を行った科目も、レポート提出は8月末まで、スクーリング受講および科目修了試験受験は9/10までに終わることが必要ですので、特にご注意ください。
- (8) 超過履修費・追加授業料の納入最終期限は7/15です。科目等履修生の方は追加授業料納入後の履修登録となりますので、追加履修登録科目でスクーリングを申込み科目がある場合、スクーリングの申込締切日以前に納入をしてください。
- (9) 年度はじめに送付した履修登録用紙・宅配便宛名ラベルを返送せず所持している方は、今回の追加履修登録手続きをしなくても、1・2月を除く任意の時期に履修登録ができます。

3 レポート学習にかかわる教員への 質問時間のご案内

レポートを書こうとする際に困っていることについて、予約制で個別ま

たは少人数で通信教育部助教または福祉心理学科助教が質問にのる時間を設けます。

教科書・レポート課題集は各自持参してください。今年度は『With』各号でご案内しますので、急いで参加いただく必要はありません。

●社会福祉士国家試験指定科目

担当教員 佐藤博彦（助教）

相談可能時間

6 / 12・19・26・7 / 3・10・17(木) 16:00～17:00

8 / 9(土) 1回目11:00～12:00 2回目13:30～14:30

相談可能科目（今回）社会福祉援助技術総論 高齢者福祉論 介護概論 保健医療サービス論 および実習計画案

●精神保健福祉士国家試験指定科目

担当教員 小野芳秀（助教）

相談可能時間

6 / 23・30・7 / 7・14・28(月) 15:00～16:00

相談可能科目（今回）精神保健福祉の理論（精神保健福祉論Ⅰ） 精神保健福祉のサービス（精神保健福祉論Ⅱ） 精神保健福祉援助技術総論Ⅰ・Ⅱ（精神保健福祉援助技術総論）

※上記日程以外での相談を希望する方は、下記申込先まで予約希望の旨をご連絡ください（FAX・郵送・電子メールの場合は必要事項および“精神関連科目”と明記ください）。

●福祉心理学科専門科目のうち下記の科目

担当教員 山口奈緒美（助教）

相談可能時間

7 / 12(土) 1 回目 10 : 00 ~ 10 : 50 2 回目 11 : 00 ~ 11 : 50

8 / 9(土) 1 回目 15 : 00 ~ 15 : 50 2 回目 16 : 00 ~ 16 : 50

相談可能科目 心理学概論, 心理学研究法Ⅰ, 環境心理学, 社会心理学, 福祉心理学のうちスクーリング受講済の科目

- **申込方法** 『学習の手引き』巻末の「学習ガイダンス・レポート学習会・学習相談会参加申込書」でFAX・郵送, または同様の内容を電子メール (ua@tfu-mail.tfu.ac.jp あて) にて実施の5日前までに到着するようにお申込みください。5日前までにお申込みのない回は中止とさせていただきます。

※学籍番号・氏名・希望時間・希望科目は必ずお書きください。

- **集合場所** 通信教育部事務室 (国見キャンパス管理棟2階)
- **持ち物** 筆記用具, 教科書・レポート課題集。可能でしたら, 学習途中のレポートもお持ちください。
- **申込・参加上の留意点**

下記のことをご了解の上, お申込みをお願いいたします。

- (1) 科目の内容の相談にのるものです。個人的な問題や職場等の事例の相談にのることはできません。また, レポートの正解そのものを教えるものではありません。
- (2) 同一科目で複数のお申込みがあった場合, 他の希望者と一緒に参加していただきます。別の科目の質問者と同一時間になることもあります。
- (3) スクーリングを受講するなど一定程度学習を進めた方を主たる対象とするものです。レポートの一般的な書き方は6 / 15(日) 14 : 45 ~ 16 : 45に本学で実施される「学習ガイダンス」やホームページ上の「動画ガイダンス」をご利用ください。
- (4) その他, 留意点は『With』99号 p. 49 ~ 50(3)(5) ~ (7)をご覧ください。

4 ガイダンス・相談会について

通信教育部では、p. 55～57「3レポート学習にかかわる教員への質問時間」以外に下記のようなさまざまなガイダンス・相談会の機会を設けております。学生の方々個々の状況が異なりますので、それぞれの都合にあわせてご活用ください。

- ・学習ガイダンス 6/15(日) 14:45～16:45
- ・動画によるレポート・アドバイス 担当教員からの動画によるミニメッセージです。「TFUオンデマンド」—セミナー—「レポート・アドバイス（社会福祉編）／（心理・教職編）」

※5月末に「社会心理学」が増えましたので、ご利用ください。

- ・通信教育部卒業生への相談も可能です。学籍番号・氏名・メールアドレス・相談内容を記載し、電子メールでuc@tfu-mail.tfu.ac.jpあてにご質問ください。初回はいただいた相談内容を学籍番号・氏名・メールアドレスも含めて、同じ学科やお住まいがお近くの卒業生の方（基本的に同性の方）にそのまま転送させていただきます。
 - ・仙台会場のスクーリング来校時には、当該科目に関連する「資格取得ガイダンス」が昼休みなどに開講される場合があります。ご利用ください。
- （例）福祉心理学 6/21(土) 12:10～ 社会福祉士取得希望者向け相談会
- ・その他『With』99号 p. 50～51でご確認ください。

5

過去のスクーリング受講者に対する 「別レポート」配付【郵送用は有料】

「別レポート」実施科目の25年度以前のスクーリング受講者に対する「別レポート未提出者・不合格者」への配付を募ります（希望者のみ。郵送用は有料。web別レポートでの解答が可能な科目はwebでの解答は無料）。

制度の概要・対象科目 『学習の手引き』 p. 8～9（または p. 6～7）

希望者は申込みが必要です（平成26年度の新入生は該当しません）。また、今回申し込んだ科目の「別レポート」は、下記一定期間内にのみ提出が可能です。

- (1) **申込方法** ①②を下記受付期間内に東北福祉大学 通信教育部あて送付してください。

①申込用紙（巻末の専用用紙）

②郵送用別レポート再発行手数料（郵送用1科目あたり1,000円）
分の定額小為替（通信教育部窓口持参の場合は現金でも可）＝
web用のみ申込みの場合は無料

- (2) **受付期間** 6 / 6～25必着

- (3) **別レポート用紙配付予定** 7 / 3 配付予定

※web用で申し込んだ方にはとくにご連絡をいたしません、7月3日から閲覧・解答が可能なようにいたします。

※7月8日までに郵送用を申し込んだ科目の別レポートが届かない方は、至急通信教育部までお申し出ください。

- (4) **別レポート提出受付期間** 7 / 3～8 / 11必着（webも同じ）

- (5) **注意点**

①上記の実施する科目で25年度以前のスクーリングを受講しスクーリング試験を受けた方のみ申込みができます。

②該当課題が合格済み、または提出済みで添削中の場合は申込みで

きません。

③提出上の注意点は、『学習の手引き』p. 8～9（またはp. 6～7）、web版の場合は『学習の手引き』10章をよくお読みいただき、不明点はお問合せください。

④休学中の方は、お申込みできません。

⑤次回の別レポート申込は『With』103号（11月号）でご案内の予定です。次回も今回と同じ条件で同じ科目の申込みを募る予定です。

⑥「児童青年心理学」2・4単位めの別レポートを希望し4単位めをwebで回答する方は、郵送用申込欄に○、web申込欄に4単位めの文字にも○をしてください。手数料は1,000円となります。

6 レポート添削の状況について

5/27現在、4/24午前中までに通信教育部に到着したレポートで未返却の科目は下記のとおりです。添削終了までいましばらくお待ちください。その他の科目で未返却の科目がありましたら、通信教育部事務室にご連絡ください。

「禅のこころ」「生命の科学」「法の基礎（日本国憲法を含む）」「福祉と生活」「福祉法学」「更生保護制度論」「社会福祉援助技術論A・B」「社会福祉援助技術演習B・C」「精神保健福祉論Ⅱ」「精神保健学」「精神医学」「統計情報を見る眼」「精神保健福祉のサービス」「精神障害者の生活支援システム」「精神保健福祉の制度」「精神保健福祉援助技術総論Ⅰ・Ⅱ」「精神保健福祉の理論」「生涯発達心理学」「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」「人格心理学」「教育心理学」「社会心理学」「障害児の心理」「知的障害者の心理」「相談支援」

7 レポート用紙発送遅延のおわび

幼保特例講座の受講者増加により、レポート用紙（表紙）が不足し、新入生・進級者でレポート申込者へのレポート用紙（表紙）発送が遅延いたしております。5/27時点でも、まだ送付できていない方がおりますが、出来次第順次お送りさせていただきます。大変申し訳ございません。

8 試験結果など発送予定

春期スクーリングⅡ（4/5～20）試験結果	5/12発送済
春期スクーリングⅢ（4/25～5/11）試験結果	6/5発送予定
春期スクーリングⅣ（5/16～6/1）試験結果	7/1発送予定
5月科目修了試験結果	6/2までに発送予定
新入生学生証・氏名バーコード	5/26までにすべて発送済（5/15までの入金者）
社福援助技術演習A・Iスクーリング受講許可通知	7部参照

スクーリング受講料の返金は5/20までに到着した「春期スクーリングⅡ」分まで6/5までに返金済みです。

（注）スクーリング受講料の返金は、①スクーリング開始時間までに電話・FAX・メール・郵送の方法で欠席の事前連絡を行った方で、②『学習の手引き』8章記載の方法で郵送で返金手続きを行うと可能になります。ご利用ください。返金まで最大3カ月を要する場合があります。

9 10月生(進級者)の方へ

10月生の方への新年度学費納入依頼書などの発送予定は下記の予定です。進級手続きの詳細は『学習の手引き』4章および次号の『With』をご覧ください。

●正科生

学費納入依頼書発送予定 7/22

進級希望者の納入期限 納入依頼書到着～9/30

9月スクーリング受講希望の方の特例 p.54参照

●休学希望者

10月生で10/1～9/30の1年間休学を希望する方は、『学習の手引き』巻末の様式6「休学許可願」を7/1～9/30までの間に提出してください。平成18年度以降入学者へは休学費10,000円の納入依頼書をお送りします。

※休学希望者は、新年度の学費は納入しないでください。

●転学科希望者

10月生で10月から転学科を希望する方は、『学習の手引き』4章をよく読んで、7/1～7/20の間に「転学科希望」の旨と必要事項を記入した用紙を郵送し、転学科の手続書類を入手してください。

※新年度の学費は、転学科後の学籍番号が決まってから発送される納入依頼書を使用して納入してください。

※3年次編入学者がすでに80単位履修登録をしたうえでの転学科などは、超過履修費が大幅にかかり、再入学した方がよい場合もあります。ご注意ください。

●科目等履修生

履修登録用紙発送予定 8/1ごろ

継続希望者の履修登録期限 10/10(厳守)

ご注意 学籍番号が11TZで始まる10月生・科目等履修生は、今回「在籍更新手続き」「在籍更新料の納入」も必要になります。

※学籍番号は変更になりません。

10 ホームページ更新のお知らせ

通信教育部ホームページの更新を5月初旬に行いました。大きな変更点は下記のとおりです。

- (1) 『学習の手引き』『レポート課題集』新年度版の掲載 ホームページ記載の内容が印刷物と違う場合は、お問合せください。原則として、すでに訂正の連絡をしたものを除き、今年配付の『レポート課題集』『試験・スクーリング 情報ブック2014』の方をご覧ください。なお、『学習の手引き』は入学年度によって、カリキュラムなど内容に違いがあるので、ご注意ください。
- (2) Twitter : <http://twitter.com/tfutsu> のツイート内容がトップページに表示されるようになりました。
- (3) 通信教育部のFacebook ページを作成 (<https://www.facebook.com/tfutsu>) し、通信教育部ホームページから閲覧可になりました。内容はTwitterとの連動記事が主。Facebook 会員でなくても閲覧は可能です。Facebook 会員の方は「いいね」ボタンを押すと新着記事が自分のタイムラインに表示されるようになります。ご利用ください。

11 一括送信メールアドレス登録のお願い

通信教育部では、在宅で学習している皆さんに少しでも大学を身近なものに感じていただくために、メール配信サービスを実施しています。

是非下記の方法で、メールアドレス登録をお願いいたします。

●メールアドレス登録方法

(1) 『学習の手引き』10章V－1－3) ユーザ設定 参照

- ・「TFUオンデマンド」上で設定ください。
- ・アドレスの変更の際もご自身でご登録をお願いいたします。

(2) 「TFUオンデマンド」が利用できない方 学籍番号・氏名・メールアドレスをE-Mail uc@tfu-mail.tfu.ac.jp あてにお送りください。

●ご注意

- (1) 一括送信メールはこの『With』発送前後にも送信しています。すでにメールが届いている方は登録済です。
- (2) 携帯電話の「ドメイン指定受信機能」を利用されている方は「@tfu-mail.tfu.ac.jp」を受信できるように設定してください。

12 通信教育部の今後の変更について

大学教育のあり方について、文部科学省や学術団体などからさまざまな「標準化」の動きがあります。それに合わせて、本学通信教育部でもさまざまな変更をしていく可能性があります。現時点で、下記のようなことが予定されています。

- (1) 認定心理士の資格取得基準の変更が発表され、今から約4年半後の

2019年4月以降は新基準申請に一本化されます。通信教育部の現行カリキュラムは新基準にも適合していると思われますが、新基準申請では提出書類などが増えます。

- (2) 通学課程では現在2単位の学習について16コマの講義と事前事後学習が標準化されつつあります。そのため、今から1年半後の2016年度をめどに1単位あたりのスクーリングのコマ数が増える可能性があります。また、スクーリングの予習などが義務化される可能性があります。
- (3) 今年度末より成績評価が、現在の「優・良・可・不可」から「秀・優・良・可・不可」の5段階になる予定です。そのため、今年度以降についた成績は「優」のうち90点以上のものを「秀」に変更するなど、変更させていただく場合があります。
- (4) 本学の事情ですが、教職免許状を出す課程についての変更予定はすでにお知らせのとおりです（本冊子p. 85～86参照）。

13 印刷物訂正のご案内・お詫び

- 『With』99号 p. 66 「2 平成25年度社会福祉士・国家試験合格率について」

データが全て間違っておりました。正しくは下記の通りです。お詫びして、訂正いたします。

平成25年度9・3月卒業者（新卒）	171名中 78名（合格率45.6％）
平成24年度以前卒業者（既卒）	245名中 67名（合格率27.3％）
総 数	416名中145名（合格率34.9％）

※全国平均合格率は27.5％（45,578名中12,540名合格）

●『レポート課題集2014（社会福祉編）』 p. 275下から2行目※10月生対象

下記のとおりです。お詫びして、訂正いたします。

（誤）

※9月15日時点で学年が3年生の10月生は実習の申込ができません。学年が4年生になった年度の9月15日にお申込みください。

↓

（正）

※9月15日時点で学年が2年生の10月生は実習の申込ができません。学年が3年生になった年度の9月15日にお申込みください。

14 その他のご案内

- (1) 通信教育部は、毎週水曜日は電話対応休止日です。水曜日に、実習先でのトラブルなど緊急の場合は022-233-3111（大学代表 9時～17時）にお電話をいただき、通信教育部に電話をまわしてもらってください（水曜日は出勤者が少ないので即答できない場合が多くなりますが、ご了承ください）。
- (2) 節電のため6～9月の暑い期間、職員が軽装（クールビズ）で勤務いたします。また、スクーリング受講の際の教室の冷房は節電のため温度を高め設定予定ですが、体感温度には個人差もあります。冷房が苦手な方は、上にはおるものをご持参ください。
- (3) 社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験を来年1月に受験希望の方は、本冊子p. 77～78のご注意をご一読ください。
- (4) 福祉心理学科で今年10／5に卒業研究を申込む予定の方は、『レポート課題集（心理・教職編）』p. 126～134の「卒業研究」の欄をよく読

み、「卒業研究2回目ガイダンス」を受講していない方は、7/7までに必着で「2回目ガイダンス」申込手続きを行ってください。来年4/5に申込みの方は7/7締切、11/3締切、2/2締切いずれか1回以上のガイダンス申込みを行ってください（2回以上受講しても可）。

- (5) 大学心理学科等の卒業レベルの心理学的知識・能力を測る「心理学検定」という試験が日本心理学諸学会連合で行われます。

申込期間 : 2014年5/10～6/10

検定試験日 : 2014年8/10 仙台・札幌・東京・新潟・大阪などで受験可。

詳細は、「心理学検定」のホームページ (<http://www.jupaken.jp/>) でご覧ください。

- (6) 国会審議中の「医療・介護総合推進法案」（「医療法」「介護保険法」の一括改正や「地域介護施設整備促進法」などの制定）は、現在全国一律で国が定めている予防給付の訪問介護と通所介護を、市町村が独自に判断して取り組む事業に移す、特別養護老人ホームについて在宅での生活が困難な中重度の要介護者を支える機能に重点化、在宅医療・介護の充実などについて検討されているようです。